



筑波大学

University of Tsukuba

筑波大学大学院

人間総合科学学術院
人間総合科学研究群

芸術学学位プログラム(博士前期課程)

Master's Program in Art Graduate School of Comprehensive Human Sciences, University of Tsukuba



美術史
Art History

芸術支援
Art Environment Support

洋画
Western-style Painting

版画
Printmaking

日本画
Japanese-style Painting

彫塑
Sculpture

書
Sho-Calligraphy

構成
Art and Design Science

総合造形
Plastic Art and Mixed Media

工芸
Crafts

ビジュアルデザイン
Visual Communication Design

環境デザイン
Environmental Design

鈴木健拓(洋画領域)「野に還る」ミクストメディア、パネル、194×259cm、2025年(部分)
令和6年度 修了研究「芸術賞」受賞

オンライン大学院説明会
2025.7/30(水)
16:00-17:30 on zoom



詳細はこちら

芸術学学位プログラムについて

本学は、令和2年度より、組織の壁を越えて幅広い学問分野の教員が協働して教育にあたることができるよう学位プログラムを中心とした教育システムに移行しました。従来の枠組みを越えた教育研究を展開し、急激に変化し複雑な課題を抱える現代社会において、高度化し多様化する人材養成のニーズに的確に応えることが期待されています。

芸術学学位プログラムは、幅広い視野で造形芸術に関わる理論・実技の専門研究を行い、高度な技能と実務的な応用能力・企画力によって、今日の造形芸術の多様な展開に対応し、社会において指導的役割を果たすことのできる高度専門職業人および研究者を育成します。

カリキュラム

芸術学学位プログラムには、美術史、芸術支援、洋画、版画、日本画、彫塑、書、構成、総合造形、工芸、ビジュアルデザイン、環境デザインの領域があります。各領域の特性を活かした教育方針のもと、領域横断的で学際的な学修及び研究を奨励し幅広い能力の涵養を図りつつも、専門性の高い表現力と豊かな学識を備え、博士後期課程の研究活動につながる専門的実践力を養成します。

芸術学学位プログラム（博士前期課程）履修便覧

修了までに身につける知識・能力

汎用項目				
知の活用力	マネジメント能力	コミュニケーション能力	チームワーク力	国際性
高度な知識を社会に役立てる能力	広い視野に立ち課題に的確に対応する能力	専門知識を的確に分かりやすく伝える能力	チームとして協働し積極的に目標の達成に寄与する能力	国際社会に貢献する意識

専門項目			
創造力	理解力	問題解決力	展開力
芸術学領域における新規で有用な研究を推進する創造的な能力	芸術学領域の意義と役割を理解し、問題を発見し解決の重要性を判断する能力	芸術学領域における諸問題を適切な方法により解決する能力	芸術文化の進展に寄与する研究発展性を見据える能力

奨学金・修学支援

筑波大学では、学生の修学のために授業料の免除及びつくばスカラシップによる奨学金の給付等の様々な経済支援を行っています。また、日本学生支援機構の第一種奨学金の貸与を受け、貸与期間中に特に優れた研究業績など挙げた者として日本学生支援機構が認定した人を対象に、その奨学金の全額または半額を返還免除する制度もあります。

美術史



美術史は、美術を歴史化しストーリーを実証的に再構築する学問です。その方法論の学修と、口頭発表や論文作成のスキル獲得により高度専門職業人への道が拓けます。

日本画



研究テーマに基づく日本画制作や古典模写による専門的技法を学び、高い創造性と表現力を養います。多様化する社会で活躍する日本画家、研究者等育成を目指します。

総合造形



20世紀から現代までの芸術を基盤にその理論と実制作を通して芸術と社会との関わりを学び、芸術の教養を備えた幅広い視野と体験を持った専門家を養成します。

芸術支援



人間の感性を豊かにし、社会に潤いを与える芸術支援活動の調査研究・企画運営・教育開発等において創造的な役割を果たし、アートと人をつなぐ専門家を育成します。

彫塑



粘土や石膏、木、石、ブロンズ、漆などの多様な素材と向き合い、塑造（Modeling）や彫刻（Carving）による表現を探究し、空間芸術に関わる専門性を身につけます。

工芸



ガラス、陶磁、木工・漆芸の3分野があり、各素材の持つ特性を「手を動かすこと」と「論理的な思考」により、それぞれの造形表現の構築と可能性を探究する人材の育成を目指します。

洋画



絵画制作に関わる卓抜した表現力と高度な専門知識・技能を礎に、個々に独自の作品制作方法を探索し、創作活動に臨む主体的な態度と構想力・展開力を培います。

書



書はその長い歴史において、様々な思索のもと、実に多彩な表現を花開かせました。これを深く見つめ、新たな表現を追求する次世代の専門家の養成を目指します。

ビジュアルデザイン



視覚的・造形的手段により内容を効果的に伝えるための媒体に関わるデザインを探索します。社会課題に対し、積極的かつ持続的に取り組むことができる人材の育成を目指します。

版画



絵画としての版表現の可能性について制作研究を主軸に据えつつ、現代版画に関する調査や技法研究を通して、理論と実践の双方向から研究を推進する力を養成します。

構成



かたちが生まれるプロセスを事例調査等により分析し、かたちを作り出すための新たなアプローチを制作実践により模索して、造形の可能性を切り拓く姿勢を育みます。

環境デザイン



複雑で多様な私達の「生活の場」の全体像を捉え、「人間回復」のための「環境づくり・空間づくり・コトづくり＝デザイン」を研究・実践を通して総合的に学びます。



入学試験

アドミッションポリシー（求める人材と入学者選抜方針）

造形芸術に関する基礎的な知識・技能と高い関心を持ち合わせ、現代社会の芸術に対する多様化し高度化した要求に応え、様々な課題の解決に向けて主体的に取り組もうとする意欲的な人材を求めます。

試験期	入試区分	募集人員	備考
10月実施	一般入学試験	45名	社会人選抜 若干名を含む
	社会人特別選抜	若干名	

*出願の際は、志望指導教員または志望する領域の担当教員と事前に連絡を取っておくこと

選抜方法などの詳細については、最新の情報を大学院募集要項でご確認ください。

大学院募集要項サイト



本学位プログラム受験に関する問い合わせ先

芸術学学位プログラム（博士前期課程）入試担当

E-mail: art_dp_exam@geijutsu.tsukuba.ac.jp



進路とキャリア支援

修了後の進路については、筑波大学大学院芸術学学位プログラム（博士後期課程）等への進学、中学・高等学校等の教員、美術館・博物館学芸員、行政機関や企業の研究者等の教育・研究者としての道や、画家、版画家、彫刻家、書家、工芸家、陶芸家、漆芸家、造形作家、写真家、建築家、デザイナー、イラストレーター、映像作家、評論家等の造形芸術における創造的表現能力を有する高度専門職業人への道などが開かれています。

キャリア支援については、領域毎でのキャリアサポートとともに、筑波大学ヒューマンエンパワーメント推進局（BHE）では「学び」と「キャリア」を関連づけて行くための様々なプログラムも用意されています。

修了後の進路



問い合わせ先

芸術学学位プログラム（博士前期課程）

〒305-8574 茨城県つくば市天王台1-1-1

E-mail: daigakuin.taigeiss@un.tsukuba.ac.jp

